

京都デザイン賞 2024

入賞・入選作品



京都デザイン協会は、第一線で活躍するデザイナー及びデザイン関係者を結集し、デザインを通じて京都の地域産業振興と、豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として、1967年5月に京都デザイン協議会として発足、1979年に京都デザイン協会と改名、1981年に社団法人京都デザイン協会に移行し、2013年6月には公益社団法人京都デザイン協会の認可を受け活動を継続しています。

「京都デザイン賞」の入選作品は、2009年度の第1回以来、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザイン創出を図る作品を発見、顕彰、そしてその良さを広報し、流通に載せる一助を担うことを目的として公募し、応募された作品の中から、審査により厳選された優秀作品です。

第16回の今回は、126点の応募作品から、33点の入選作品を選出、その中から京都デザイン賞 大賞2点、京都府知事賞、京都市長賞、京都商工会議所会頭賞、京都新聞賞、課題部門5課題への各賞、学生賞（画箋堂賞）をそれぞれ1点ずつの選出を心がけました。大賞は第1～第5部門、第6部門から各1点を選出し、第5部門（映像）は該当作品無しとなりました。

私たちは今後とも「京都デザイン賞」で選出した優秀な作品を、「京都発21世紀の大きな波」となることを願い、日本、世界へ向け発信していく所存ですので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

2024年11月

主催者 公益社団法人 京都デザイン協会

理事長 奈良 磐雄

新井 清一

（建築家／ARAI ARCHITECTS代表取締役／京都精華大学名誉教授）

京都デザイン賞の第6部門、建築関連デザインでは、建築デザイン／インテリアデザイン／造園及び環境デザインの総括であり、スケールのにも機能的にも異なった領域を網羅する作品が応募される部門である。それゆえ審査の過程の中で、単独の評価基準尺度で評価するのは難しい。故に個人的には京都デザイン賞の5つの審査基準をベースとし、この部門の審査に至った。また、現物のサイズとしての展示はそのスケール故できないがゆえ、提出された図面／説明パネル／模型等を読み解くことで審査となっています。

大賞の「SIX SENSES KYOTO」各室にバルコニーを設け、外部ランドスケープとともに、京都の空間に於ける自然との融合を醸し出す自然派ホテル計画である。

京都府知事賞の「伊根の杜」は、多世代交流施設でありながらそのボリューム、計画があたかも長年存在していたのでは、と思わせる佇まい、及び空間構成を醸し出している。これは、3つのつなぐ というキーワードをもとに組み込まれ、計画された結果の作品であろう。

「秘伝のタレを継ぎ足すように」の京町家の解体部材の継ぎ足し計画、「三井ガーデンホテル京都三条プレミア」の三条通と内部ランドスケープをつなぐデッキスペースのあり方、グラフィック部門の「歩」と京都の通り名のコラージュ行進、プロダクト部門の枯山水の「お手拭き」の所作、これらは京都ならではの提案であろう。



滝口 洋子

(ファッションデザイナー／京都市立芸術大学教授)

今年も多数の新しい京都をテーマとした提案が集まりました。プロのデザイナーも学生たちも、あらゆるジャンルのデザインが同じ土俵での審査になります。審査は困難ですが全体を通してみるとこれからのデザインの潮流が感じられ、毎年審査や展示会を楽しみにしています。

市長賞の「Translucent Scape」について

柿渋は古来より、防水・防虫・抗菌等を目的に塗料として使用されてきました。しかし現在では京都府山城地域の3社のみしか製造を行っていないそうです。作者はこの柿渋を色材として注目し、天然染料や天然顔料と組み合わせるなど多くの実験を繰り返した結果、多彩な表現が可能になったといえます。

受賞作品は薄いシルクオーガンジーの素材に、友禅染などの伝統的な染色技法を駆使し、柿渋その他の色材を掛け合わせて制作されました。軽やかに、印象的に空間を彩るインテリアファブリックの提案です。

入選作品の「二十重（はたえ）」は尾州・一ノ宮産のウール地を京都の染工場で染色されました。繰り返し染めを重ねることによるにじみやぼかしの効果が、深みのある魅力的なデザインに仕上がっています。このような他産地とのコラボレーションの取り組みには大きな可能性を感じました。

「むささび」は後身頃とそこから続く袖のみのシンプルな構造ながら、纏った時の身体との関係で美しいドレープやシルエットが生まれます。発想は着物からのアレンジですが、和装洋装を選ばず着る人が自由に着こなせる点が素晴らしいです。

「LIAISON」は楽しくアーティスティックな帽子の作品です。端材を出さないなど環境にも配慮されており、作者の造形力と合わさって今後の作品も楽しみにしています。京都からのメッセージが加わればさらによかったと思います。

中島 信也

(CM演出家／武蔵野美術大学客員教授／株式会社東北新社アドバイザー)

都の持つ遥かなる時間。山々に囲まれた独特の空間。これをどうやって結びつけて都を繁栄させ、人々に豊かさをもたらすのか。その命題の解決のために長い年月をかけて培われた工夫と技術の結晶が京都のデザインの根っこになってる、と思う。

これは、ひらたくいうと自然と文化の融合のためのデザイン、ということだ。つまり京都のデザインはここへきて世界中で謳われている「環境と調和して持続可能な世界を描く」SDGsの思想をはるか昔から体現してきたのではなかろうか。

第6部門の大賞に選んだ「SIX SENSES KYOTO」はまさにその「京都のデザイン」を体現している。事業そのもののコンセプトから「環境」「循環型」を謳っており、「心」をテーマに掲げる、など今京都のホテルに求められているホテル像を実現するための意欲作である。

第1～第5部門の大賞である「京都産ヒノキのマグネットドレッサー」も「素材には土地への敬意を払い、京都で再造林された針葉樹人工林の桧を採用。地元で製造し、ウッドマイレージに配慮し、次の造林サイクルへ向かうため、ローカルに根付き持する、循環型のものづくりにトライしています。また製品に使用しているガラスミラーや梱包材も地元の専門業者を採用し、CO₂排出量を減らすよう努めています。」と謳っており、高い志を完成度の高い製品のデザインで体現している。

今回の大賞2点はこれから、この混沌とした世界の中でこれから京都のデザインが果たしていくべき役割についての良きヒントを示しているのではないか、と思いました。

さて、大上段に構えたお話をしましたが、ほかの受賞作も作品に触れる人の心を楽しく動かす力を持っているものでした。それは、京都のもつ独特のユーモアやウィット、あるいは京都独特のセンスをデザインで体現していて、これもまた京都デザイン賞の持ち味だな、と楽しく感じることができました。



村田 智明

(株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役／大阪公立大学 研究推進機構協創研究センターイノベーション教育研究所 客員教授／九州大学 非常勤講師／愛知県立芸術大学非常勤講師)

第1～第5部門の大賞となった「京都産ヒノキのマグネットドレッサーシリーズ」は、株式会社溝川がマグネットブランドMAGLIFE（東京都）と協業し、鏡や小型ドレッサーなどの重量物を壁に穴をあけないマグネット方式を実現している。シンプルだが素材感を生かした優しい表情は、賃貸物件ができなかった壁面の表情を変える力を持っている。地元のヒノキ材、地元のミラー、地元の梱包材でものづくりに掛かるCO₂ウッドマイレージの削減にも努めている素晴らしい作品だ。

京都新聞賞の画架座「京都アルファベット カルタ Amazing KYOTO」は、インバウンド観光に目をつけ、日本古来の「かるた遊び」を紹介しながら京都の文化を英語で紹介していく試みを行っている。イラストを敢えて「和」に寄せないで、アメコミのようなテイストにしている点で、欧米からの観光客のハードルを下げているところも興味深いところだ。

入選された株式会社松栄堂の「ひととき香炉こづつSARA」は、火を使わずヒーターで香木や印香、練香などさまざまなお香の香りを楽しめる。安全で手軽で持ち運べ、ヒーター温度で香りの出具合を調整できるのが素晴らしい。外観のスタイリングや質感をお香の空間に相応しい展開をすればさらにニーズの増える商品になりそうだ。

株式会社フルーツドロップスの「自由器」は、従来の展示什器ボックスの課題である組み合わせの展開性の低さ、デザインの過剰主張、強度の足りなさという点をいずれも克服している。展示物を引き立てるミニマルな美しさに加えて展開性がよく考えられている。また角を落として指を掛けやすくし、蓋を開けやすくするなどの細部までの気遣いが感じられる。

悉皆屋、日根野勝治郎商店の「KINUAZMA」は、京友禅の絹見本布や試験布から作られたエコバッグ。なので、さまざまな色があってその色の組み合わせから自分好みを選ぶ楽しさと風呂敷を思わせる日本の風情がある。手持ち部分に革と金具を用いた工夫もデザインのポイントとなっている。

SOU・SOUの「草履あさぶら」は、もともと草履の裏に麻を使っていたものを自転車のタイヤゴムにしている。抗菌性のある竹皮で編んだ表面は内面のウレタンを通して一般的な草履よりクッション性に優れている。加えて鼻緒の柄がさまざまに選ぶ楽しさと華やかで現代的な装いが実現できるアイテムとなっている。

八木 義博

(株式会社電通 エグゼクティブ・クリエイティブディレクター／京都芸術大学 客員教授)

普段の作業をしていても、デジタルテクノロジーの進化に伴って、グローバル化がますます身近なものになっているのを感じます。京都というコンテンツは大昔から世界の人を魅了する事柄ですが、そこにはやはり、単に異国情緒のある日本としての魅力ではなく、どこか普遍的な価値がある。それゆえ、世界の人が憧れるものとして認識されているのだと思います。

建築部門の大賞「SIX SENSES KYOTO」は、建築的に語られるディティールもさることながら、全体に横たわる中庭のコンセプトの筋の通り方に感心させられました。

もうひとつの大賞「REFORM DRESSER」はマグネットの技術を巧みに使いながら、日本を感じるライフスタイルをもう一段自由にしているところが素晴らしく、またシステムとしての拡張性においてもポテンシャル十分と評されていました。

外国のように豊かな国土と天然資源に決して恵まれてきたわけではない日本ですが、だからこそ、小さな資産の中に如何に価値を見出すか。その価値転換や価値創造の技術は世界に誇るものだと思います。ハリウッド映画のようなダイナミックな規模のものは作れないかもしれませんが、小さな茶室に宇宙をも見出せる。そんな京都をはじめ、日本のクリエイティビティは全世界的に成長が行き詰まっていく世の中に、果たして何が次の豊かさなのか？問いかけることができるユニバーサルなツールになり得ます。ここに集う若きクリエイターの未来の姿にワクワクしています。



REFORM DRESSER series

株式会社 溝川 株式会社 MAGBASE Design Keisuke Kawase

京丹後市の箱物家具を得意とする株式会社溝川（1960年創業）とマグネット専門インテリアブランド MAGLIFE（東京都）が協業し、リフォーム市場における“マグネットが貼れる壁”の需要の高まりを受け、簡単に付け外しできるマグネットのあるライフスタイルを提案。京都の「用の美」を魅せる道具として、リフォームがコンセプトのドレッサーを開発。

素材には 土地への敬意を払い、京都府で再造林された針葉樹人工林の桧を採用。地元で製造し、ウッドマイレージに配慮し、次の造林サイクルへ向かうため、ローカルに根付き持続する、循環型のものづくりに トライしています。また製品に使用しているガラスミラーや梱包材も地元の専門業者を採用し、CO₂排出量を減らすよう努めています。

開発は溝川の職人による伝統の技術を土台に、MAGLIFEの新しい技術を導入し制作されました。京都の木を全国にお届けします。

販売価格(税込)：36,000円～78,000円

商品販売店舗：https://magbase.shop

〒629-2501 京丹後市大宮町口大野104

TEL：0772-64-4334 FAX：0772-68-0832

URL：http://www.mizokawa.jp

E-mail：contact@mizokawa.jp

REFORM DRESSER series

京都産ヒノキのマグネットドレッサー



概要

京丹後市の箱物家具を得意とする、株式会社溝川（1960年創業）とマグネット専門インテリアブランド「MAGLIFE」(東京都)が協業し、リフォーム市場における“マグネットが貼れる壁”の需要の高まりを受け、簡単に付け外しできるマグネットのあるライフスタイルを提案。京都の「用の美」を魅せる道具として、リフォームがコンセプトのドレッサーを開発しました。

素材には 土地への敬意を払い、京都府で再造林された針葉樹人工林の桧を採用。地元で製造し、ウッドマイレージに配慮し、次の造林サイクルへ向かうため、ローカルに根付き持続する、循環型のものづくりに トライしています。また製品に使用しているガラスミラーや梱包材も 地元の専門業者を採用し、CO₂排出量を減らすよう努めています。

開発は溝川の職人による伝統の技術を土台に、MAGLIFEの新しい技術を導入し 制作されました。
2024年6月開催のInterior Lifestyle Tokyo展（東京ビッグサイト）にて発表し、同年10月1日より販売開始。
WOOD DESIGN AWARD 2024受賞。

京都の木を全国にお届けします。

特徴

- 背面のマグネットシートで、立ち位置、座り位置への付け替えが簡単。ライフスタイルや年齢に合わせて、柔軟に、長く使えます。
- 単品使いなど 組合わせや再配置が容易で 壁を傷つけない。従来の壁面設置問題を解決する、持続可能なマグネット家具シリーズ。
- 壁の除菌・消臭効果により清潔に、また涼感、清らかさ、香りで心身をリラックス。無垢集成材の触覚と温もりは癒し効果を与えます。
- 地域材 針葉樹を用い、脱炭素社会を目指した 持続可能な 循環型のものづくりにトライしています。
- 木肌の美しさを活かすよう、シンプルな造形と面を構成。板目と柱目を整え、磨き方と収まりを工夫し、職人技を活かしています。
- 耐水、耐湿に優れ、軽量という素材利点を活かしており、長く使い続けることで色艶の変化を楽しめます。
- 伝統的な鏡台を踏襲しながら 従来の「構造・素材・在り方」を再定義し、フロート型に再構築しています。
- 本体背面のマグネットシートの磁力はベースメーカーや人体、電子機器に影響のない範囲で使用されています。



REFORM MIRROR round

リフォームミラー ラウンド

サイズ W500 H500 D19-50
重 量 5.6kg
素 材 桧、ガラスミラー、マグネットシート
仕 上 フレタニ塗装

価 格 78,000円(税込)



REFORM MIRROR square

リフォームミラー スクエア

サイズ W480 H265 D21-40
重 量 3.7kg
素 材 桧、ガラスミラー、マグネットシート
仕 上 フレタニ塗装

価 格 36,000円(税込)



REFORM DRESSER

リフォームドレッサー

サイズ W360 H260 D186
重 量 3.1kg
素 材 桧、金属板、マグネットシート
仕 上 フレタニ塗装
梱包重量 10kg

価 格 66,000円(税込)



販売サイト
www.magbase.shop

SIX SENSES KYOTO

設計：清水建設

インテリアデザイン：BLINK Design Group

ランドスケープデザイン：プレイスメディア

照明デザイン：ライティングプランナーズアソシエーツ

環境に配慮し、自然との触れ合いと地域との共存を重視する日本初進出のホテルブランドである。計画から工事、ホテル運営に至るまで一貫性を持って循環型社会の実現に取り組み、定量的な性能だけでは得られない、五感で感じる心地よさをデザインした。

ラグジュアリーという価値観が物質的なものから精神的・スピリチュアルなものへと転換される先駆的なホテルである。

北からの常恒風は、東西に奥行の深い段状の中庭に穏やかな風をもたらす。全客室にバルコニーを設け、ロビー、レストランをフルオープンとして開放ち中庭と

つなげた。積極的に窓を開ける、空調負荷の少ない快適な建物となった。

仕上げには木や左官、和紙や竹の集成材等、循環型の素材を使用し、手仕事の痕跡と素材感をもたらす心地よさが、身体だけでなく、精神的な安らぎを与えている。

省エネの工夫を積み上げ、ZEB Oriented、LEED silverを取得した。

〒605-0932 京都市東山区妙法院前側町431

E-mail : reservations-kyoto@sixsenses.com

URL : <https://www.sixsenses.com/jp/kyoto>



伊根の杜

株式会社 キノアーキテツツ 木下 昌大
京都工芸繊維大学 木下昌大研究室

京都市北東部の伊根町で、町民が寄贈した重要伝統的建造物群保存地区内の民家を、図書館へ再生した。伊根の民家は、海に面する舟屋、山裾に並ぶ蔵、その中間にある主屋で構成される。改修対象は主屋だったため、本のための蔵を2棟増築し、町並に溶け込ませた。本の蔵はその奥にある既存の蔵と連なり、伊根固有の風景を敷地に引き込み、かつての生活道路を子どもが通り抜ける賑やかな里道へと甦らせた。建築の外観は、重要伝統的建造物で求められるファサードの復元と、現代のスペックを照らし合わせ最適化。建設当初と一致しないが、建造物「群」の保存とは風景の保存である。皆が思い描く心象風景を再現することが重要であり、建物の雰囲気を保ちながら時代ごとに更新していくことに意味がある。観光資源の舟屋のみならず、主屋と蔵がつくる集落構造、それらと共にある生活像を更新しながら持続させることこそ、伊根町の本質的な持続可能性につながるはずだ。

〒602-8472 京都市上京区有馬町192-1
TEL : 075-201-6334
E-mail : pr@kinoarchitects.com
URL : <https://www.kinoarchitects.com>



Translucent Scape

山中 彩 (京都市立芸術大学)

柿渋や友禅染めなど、古くから親しまれてきた染色文化を現代の生活に取り入れるインテリアファブリック。カフェやショップ等の人が行き交う公共空間を、季節やイベント等のシーンに合わせて華やかに演出したり、日常の風景に新しい視点を与えることができます。風にゆれるモビールとして空間に動きを与えながら、軽やかで自然な動線をつくり、隣合う人やテーブルとのゆるやかな間仕切りとしての役目も果たすことができます。



URL : <https://www.aya-yamanaka.com/>



京都商工会議所会頭賞

<第3部門>

枯山水おてふき

帝塚山大学 深谷 友貴

京都の伝統文化に根ざした枯山水の美しさと、日本ならではの繊細なおもてなし精神を表現したおてふきです。このお手拭きには、枯山水の庭を模した砂紋のデザインが施されており、お客様がひしゃくで水を注ぐと、凸凹の模様がゆっくりと消えていく特別な体験を提供します。この儚さを象徴する瞬間は日本特有の「無常観」を感じさせます。



京都新聞賞

<第1部門>

京都アルファベット カルタ Amazing KYOTO

株式会社 中久商店
佐川 明日香 (画架座)

京都×アート×伝統遊戯をコンセプトに、京都を題材にした「英語カルタ」を作りました！

これまでで英文で表記され、正しく英語圏で遊べる「いろはカルタ」はありませんでした。昔ながらのカルタを現代にアップデートし、面白さはそのままにスタイリッシュさを心がけ、観賞用としても美しいグラフィックに仕上げました。

デジタル時代の今、世界的にアナログゲームの良さが見直されています。実際に手に触れて遊ぶ感覚はもちろん、日本文化にも触れ、その素晴らしさを国内外に広めたく思っています。

販売価格(税別)：3,600円

商品販売店舗：株式会社 中久商店 他

〒602-8421 京都市上京区芝薬師町631

TEL：075-432-4341 FAX：075-415-0707

URL：https://gakaza.base.shop/

E-mail：gakaza.kyoto@gmail.com



Utage

和泉 賢（専門学校アートカレッジ 神戸）

伏見稲荷の狐と都鶴の鶴から、イソップ童話の「狐と鶴」を連想しました。

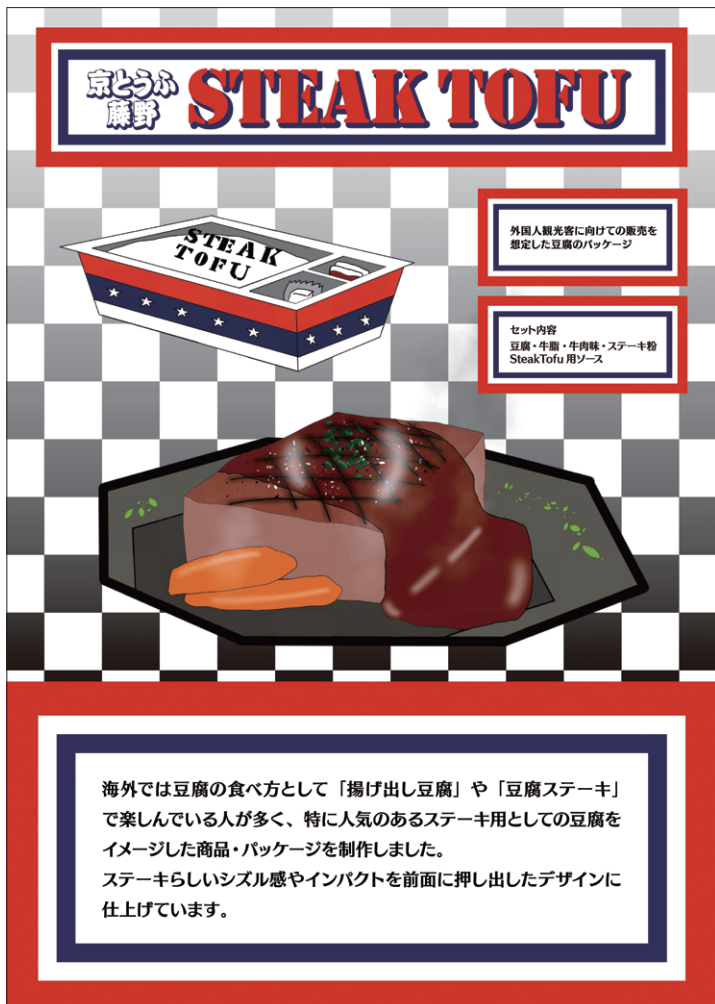
童話では二匹の仲は悪かったですが、それぞれ椀と瓶で仲良く宴をしているのをイメージしました。

また、直線的な表現やデザインの模様で、近代的な日本の和を表現しました



ステーキ豆腐

戸澤 勇輝（専門学校アートカレッジ 神戸）





京TSUZURU

谷口 志希 (帝塚山大学)

「京を綴る、今日を綴る」

旅の一瞬一瞬を丁寧に記録し、未来の自分へと記憶を残すための鶴をモチーフにしたメモ帳です。

鶴の羽に見立てたメモ部に京都の美しい街並みや歴史的な風景に触れながら、その日その瞬間に感じたこと、見たこと、思ったことをシンプルかつ自由に書き留め使用してもらいたいです。



はんなりつつみ

江頭 梓乃 (嵯峨美術短期大学)

日本で古くから使われている風呂敷を、雅で華やかな京都の五山送り火に見立てました。

さつつつむと大文字山が現れて、そのまま持ち運べます。

京都の夏の思い出は、はんなりつつんで懐かしい大切なあの人への手土産にしませんか？



五山でつつむ
京の思い出

はんなりつつみ

日本で古くから使われている風呂敷を
雅で華やかな京都の五山送り火に見立てました。
さつつつむと大文字山が現れて、そのまま持ち運べます。
京都の夏の思い出は、はんなりつつんで
懐かしい大切なあの人への手土産にしませんか？



大文字山 舟山 大文字山 舟山 大文字山



KeDDii ALPHA 賞

<第4部門-5>

ワタシのソラ

佐山 小百合（嵯峨美術短期大学）



Concept

空のような表情を、気分に合わせて身につけてみませんか。
記憶に残った美しい空の表情をデザインしました。

Material / Size (mm)

〈留め〉真鍮・銅 / h25×d50×w25
〈スカーフ〉綿ローン・リアック染料 / h900×d900



学生賞（画箋堂賞）

<第1部門>

舞妓さんからのご祝儀

川北 こころ（嵯峨美術短期大学）

京都が起源である舞妓さんのご祝儀袋です。自分の言葉では伝えづらい気持ちを舞妓さんが代わりに伝えてくれます。受け取った人がほっこりするようなご祝儀袋です。



京たngo果物

辰己 葵（嵯峨美術短期大学）

京丹後の果物をモチーフにしてポスターを制作しました。

京丹後は果物の栽培に非常に適した気候風土を持っていて、京丹後で育てられた果物はとても甘くてジューシーな味わいの特徴です。

京都のはんなりとした雰囲気を感じさせる柔らかな色合いと、ポスター全体に施した淡いグラデーションによって、今にも果物の芳醇な香りが漂ってくるかのような印象を与えます。このポスターを通じて、京丹後の美味しい果物の魅力をより多くの方に感じていただけたらと思います。



伊藤軒×SOU・SOU SOU装あられ

SOU・SOU

1864年創業の京都の老舗和菓子メーカー「伊藤軒」とのコラボレーション。昔からあるコケシ包装のあられをリニューアル。SOU・SOUの装い（＝SOU装）のあられに仕上げました。なつかしくも新しい“わらべ菓子”です。全24柄。

販売価格（税別）：1,000円

商品販売店舗：SOU・SOUおくりもの、SOU・SOUネットショップ、他

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区中之町565-72 P91ビル

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：https://www.sousou.co.jp/

E-mail：kuroda@sousou.co.jp



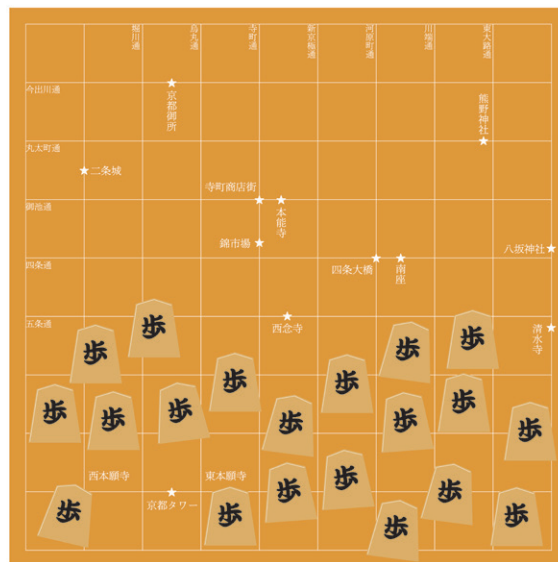
将棋盤の目であそぼう

半崎 真央（嵯峨美術短期大学 専攻科）

京都市に観光客が溢れかえり、公共交通機関も常に満員である状況を考え、京都は歩いたほうが細かい歴史や景色を楽しめるということをアピールするために制作しました。

そして、京都の地形は碁盤の目のように整列されていることを活用し、碁盤ではなく将棋盤に見立てて、『歩』をたくさん配置することで歩くイメージに繋げようと考えました。

歩いてみたら、
京都のええところ
もっと見つかるかも。



SOU・SOU×Hinata 二十重

SOU・SOU

京都の染色工場(株)ドマーニから生まれたデザインユニット「Hinata」とのコラボレーション。

一枚のストールを作るのに二十回重ねて染め上げることから「二十重（はたえ）」と名付けました。毛織物の産地、尾州・一ノ宮で織られたウール地を使用しています。

販売価格(税別)：17,500円

商品販売店舗：SOU・SOU着衣、SOU・SOUネットショップ、他

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区中之町565-72 P91ビル

TEL：075-229-6751 FAX：075-229-6750

URL：https://www.sousou.co.jp/

E-mail：kuroda@sousou.co.jp



入選

<第2部門>

むささび

SOU・SOU

「むささび」とは…着物の袖をイメージした羽織ものです。袖を広げた姿がむささびに似ていることから名づけました。

販売価格(税別)：4,455円～

商品販売店舗：SOU・SOU着衣、SOU・SOUネットショップ、他

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区中之町565-72 P91ビル

TEL：075-229-6751 FAX 075-229-6750

URL：https://www.sousou.co.jp/



入選

<第3部門>

KINUAZMA ーきぬあずまー

株式会社 日根野勝治郎商店

日根野 孝司、日根野 隆子

世界に一つだけ

絹生地を組み合わせを楽しむ一点物のエコバッグ

今や生活必需品となったエコバッグ。

エコバッグという名の通り、"ECO - エコ - "なバッグをつくりたい！普段着物を染める際に出る京友禅の絹の見本布や試験布を使って作りました。

職人技が活かした、いろいろな色柄と美しい絹生地の組み合わせを楽しむ一点もののバッグです。

上をそのまま結わえてもよし。革の持ち手をつけると、より快適に使って頂けます。

販売価格(税別)：2,700円

商品販売店舗：THE COVER NIPPON、ATELIER JAPAN

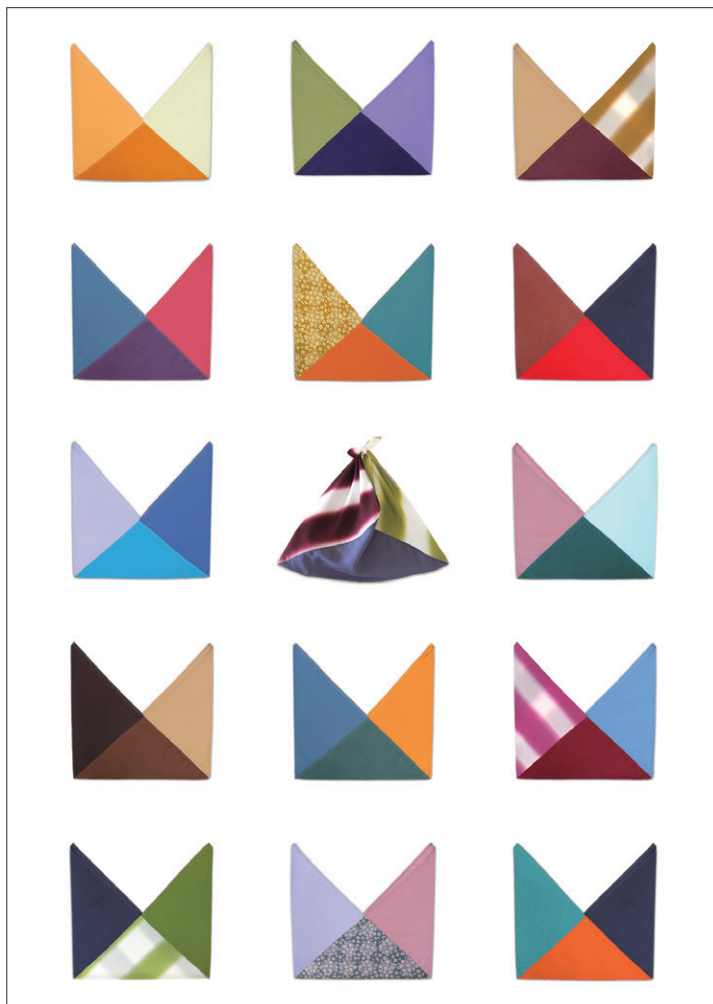
株式会社 日根野勝治郎商店

〒602 - 0956 京都市上京区西町454番地

TEL：075-417-0131 TEL：075-417-0132

URL：https://www.kyoto-someya.com/

E-mail：hinenokatsujirou@gmail.com



入選

<第3部門>

自由器 JIYUKI

株式会社 フルーツドロップス
高橋 真一郎／久保田 万智

◎自由な発想で、空間を自在に活かす什器

『自由器』は、収納ボックス、スツール、テーブル、棚など多用途に対応する什器です。そのデザインはシンプルで、展示する商品に干渉しない形状とカラーを採用。数種類の天板との組み合わせにより、用途や空間に合わせた自由な発想で活用可能です。家具ではなく什器として設計されており、軽量さよりも強度を重視しているため、長期間の使用にも適しています。

株式会社 フルーツドロップス
〒604-0845 京都市中京区二条殿町543-5
TEL：075-252-2620



入選

<第3部門>

ひとたき香炉 こづつ SARA

株式会社 松栄堂

あたためて香りを広げる充電式電器香炉です。
火を使わずに様々なお香を簡単に楽しめます。充電式のため、コードレスでどこでも好きな場所でお使いいただけます。
一度の充電で、10分×10回（計100分）の使用が可能です。給電時は、連続30分ご使用いただけます。
手で香木等の繊細な香りを鑑賞したり、広い空間を香らせたりするなど、用途に応じて5段階の温度調整が可能です。

<仕様>

本体色：白・黒

付属品：雲母板3枚、竹製挟み1本、印香白川1本

質量：約140g

外径寸法：最大直径56mm × 高さ104mm

充電時間：約5時間

充電方法：USB Type-C Power Delivery（30W以上）

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側
TEL：075-212-5590 FAX 075-212-5595
URL：https://www.shoyeido.co.jp
E-mail：incense@shoyeido.co.jp



草履あさぶら

SOU・SOU

「あさぶら」とは…その昔、坂道の多い瀬戸（愛知県）で職人さんが作業しやすいように、草履の裏に麻を縫い付けたことから「麻裏（あさうら）」と呼ばれるようになりました。昭和になって自転車が普及し、裏に縫い付けられていた麻が自転車のタイヤへと変化し、その頃、呼び名も「あさうら」から「あさぶら」へと変化したといわれています。

- ・草履の一大産地である、奈良県御所市で生産。
- ・70～85歳の職人の方が数名で作っておられます。
- ・鼻緒にはオリジナルテキスタイルを使用しております。

販売価格(税別)：3,990円～

商品販売店舗：SOU・SOU足袋、SOU・SOUネットショップ、他

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区中之町565-72 P91ビル

TEL：075-229-6751 FAX 075-229-6750

URL：https://www.sousou.co.jp/



千日足袋

SOU・SOU

「千日足袋（せんにちたび）」とは…多くの日数という意味の“千日”と名付けた日本製の足袋型草履です。

- ・“ビーチサンダル”は日本発祥の履物です。
- ・SOU・SOUオリジナル・足袋型のビーチサンダルです。
- ・今では唯一となった国内生産専門メーカー株式会社九十九さんに製造。

販売価格(税別)：2,619円

商品販売店舗：SOU・SOUdeportare、SOU・SOUネットショップ、他

若林株式会社

〒604-8042 京都市中京区中之町565-72 P91ビル

TEL：075-229-6751 FAX 075-229-6750

URL：https://www.sousou.co.jp/



ベーカリー

秀和 株式会社

職人が手作りする京都のがま口専門店「AYANOKOJI」が手掛ける、パン柄の金襴を使用したがま口雑貨。

和風なイメージが強い金襴での表現の可能性を広げたいと考え、消費量日本一にもなるほどのパン好き京都の一面から着想し、西洋から伝わったパンというモチーフを、日本の伝統技術が光る上品で華やかな金襴織物で表現しました。パンの焼き目部分などにはさりげなく金糸が輝くような工夫を施した、和と洋が融合したオリジナルテキスタイルです。がま口特有のちょっぴりレトロな雰囲気を演出しつつ、小物からバッグまで現代のライフスタイルに合わせ日常的に使えるアイテムをラインナップ。

販売価格(税別)：2,050円～

商品販売店舗：がま口の専門店 AYANOKOJI

〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町28-29

TEL：075-751-0086

URL：<https://ayanokoji.jp/new-item/16397/>



LIAISON

atelier NAIÂDE
Kugo Mayumi

上質な帽子の素材である、ファーフェルト(うさぎの毛のフェルト)を使用。基本的には、帽体(コーン)と呼ばれる半球状のフェルトを蒸気を含ませ、型(木型、チップなど)に盛り込み、乾燥させ、帽子本体を作る。一枚(繋ぎ目の無い)のフェルトで、きれいなフォルムの帽子が王道とされる。

この作品はファーフェルトの帽体をテープ状に切って、つないで(LIAISON)、チップに絡めて、たのしい帽子に。

テープ状のフェルトに張りをもたせ、フォルムを保つようアラビアゴム(gomme arabique)を染み込ませている。

帽子のフォルム保持にしばし用いられるアプレ糊(化学剤)をさけて。フォルム保持を考え、ファーフェルトのなめらかな質感を残せていないのが残念。



atelier NAIÂDE (アトリエ ナイアード)

URL：www.naiade.chapeau.com

E-mail：naiade.chapeau@gmail.com

都鶴

加藤 亜実（嵯峨美術短期大学）

都鶴という名前に入っている鶴にインスピレーションを受けてデザインしました。

鶴が瓶を包み込んでいるデザインには都鶴がこれからも長く愛されるようにという願いを込めています。



おしろい豆腐

戸口 珠緒（帝塚山大学）

「おしろい豆腐」は、真っ白でなめらかな豆腐を、舞妓さんの美しい白い肌に見立てたパッケージです。白さを引き立てるデザインが施されており、上品さと美しさが表現されています。また、瓶の蓋に付いている髪飾りは豆腐に添えるソースの味を表しています。風味豊かなソースとともに、まるで舞妓さんのおしろいのような、きめ細やかな口当たりの豆腐をお楽しみください。



いろつつみ

坂下 真菜 (帝塚山大学)

見た目は白くて丸いお豆腐ですが箸でくずすと、次々に色が現れます。五色は陰陽五行（いんようごぎょう）からあやかりました。元は孔子の教えの儒教から始まる、五常または五徳と呼ばれるもので、そこから発展してきたものです。青、朱（赤）、白、玄（くろ）、黄の五色は様々な意味が込められていて、私たちの文化にも深く根ざしています。青春や白秋という言葉はここから来たものですし、七夕の五色の短冊、聖獣の青龍、朱雀、白虎、玄武も同じ成り立ちです。この文化を味わえるお豆腐を考えました。外側の白は絹豆腐ですが、中から現れる色にはそれぞれに自然の風味がを添えました。玄（胡麻）朱（梅）青（青紫蘇）黄（陳皮）。旧くから日本の文化の味わいです。五色が織りなすひとときを楽しんでいただければと思いました。パッケージは縁日の金魚を持ち帰る時のようなものにしました。持ち歩く面白さ、なんだろうと目を引くことも考えました。



結び

橋本 悠里亜 (帝塚山大学)

「結び」は着物やご祝儀袋に込められた日本の伝統美と祝いの心を表現した作品です。京都の雅を感じながら、受け取った後も玄関や部屋に飾ることで、日常に和の風情とお祝いの喜びを添えます。使い方は、筒状の帯を上にあけて、裏側のポケットにお札を入れます。この作品が、着物や日本文化への興味を深めるきっかけとなれば幸いです。



「ぶぶる KYOTO」 祇園辻利

MASADO 三好 正晃
株式会社 祇園辻利

一杯のお茶から得られるご縁を大切にしたいという「一期一茶」の精神から、「縁」=円=0=[dot]と捉え、この「dot」をデザインイメージとしました。「dot」と京都の町屋をイメージした格子を美しく調和させ、外と内の境界を取りつつも曖昧さを感じるファサードは、世界中の人々の心に届く和洋融合したデザインを目指しました。色彩はターゲットを絞らない曖昧さとして灰色を、差し色には煎茶の色からイメージした檸檬色(れもんいろ)を用いています。また、祇園辻利3つ目のブランドという意味での3と、世界にお茶を広げたいという思いから世界六大大陸の6の2つの数字が茶匠のアイアンアートに隠されており、6種類のdotに各壁面・天井面に3つずつ檸檬色のdotを設け、ユニフォームやパッケージも含めトータルでのデザインを考えました。他、床には星型の真鍮を埋め込みスターになれる様に願いを込めています。

店舗情報：JR東海京都駅構内アスティ京都2階 「ぶぶる KYOTO」

〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町

JR東海京都駅構内アスティ京都2階

TEL：075-681-0002

URL：https://buburu.jp/

URL：https://masado.net/



秘伝のタレを継ぎ足すように

上林 竜也 (京都工芸繊維大学院)

京都市内の街は景観規制により外側だけ町家の街並みを取り付けたようなビルが増えてしまっている。加えて京町家そのものは全体の3割ほどしか残されていない。京都市内の町家が取り壊されている現状だからこそ、残りの京町家の街並みを保存・復元するのではなく、どのように継承していくべきかを考えたい。そこで現在利用者がいない状況の京町家を対象に、周辺の町家の関係を構築しながら新たな街並みの継承方法を模索した。解体されていく他の京町家の中から、建築遺産として価値のあるものや再利用可能な建材を処分せずに寄せ集め、増築のためのピースとして再編する。まるで秘伝のタレを継ぎ足していくように建築に継ぎ接ぎを重ねていくことにより、従来のように建築が完全に解体されて終わりを迎えてしまうことなく、新たな組み合わせの一部として、長期的な京町家のタイポロジーの継承が可能になるのではないかと考えた。



溪流のある京都の坪庭

京都溪流カンパニー／いのはな夢想園／北山都乾園
小野田 啓右、谷口 真里

溪流を日常生活の空間に取り入れることを主眼に溪流を丸ごとユニット化しました。京都の小さな庭には池・小滝は多く見られますが、溪流はほとんどありませんでした。

しっとりと落ち着いた坪庭をどこにでも持ち込めるよう溪流をユニット化することで実現。この坪庭のデザインのメインは、溪流（レイアウト 谷口真里）

造園家「猪鼻氏」と、老舗の石材店「北山都乾園」とのコラボで坪庭を製作。モミジとコケと石、そして中央に水の流れる溪流ユニットを配することで、異空間を演出いたしました。

配管のいらないユニットにすることで、上から水流をのぞき込めば、まさに渓谷を眺めているよう。流れ周りをコケと石でデザインし、京都の伝統と新規性を融合させています。水音も涼やかに京都の坪庭を堪能できます。

究極のバイオフィリックデザインをぜひ、実際にご覧になってください。京都溪流カンパニーまで足をお運びいただきたく思います。

京都溪流カンパニー

〒603-8122 京都市北区小山花ノ木町15

TEL：080-6901-8630

URL：http://keiryu-company.com



三井ガーデンホテル京都三条プレミア

株式会社 竹中工務店

小林 浩明、木俣 洋子、矢加部 翔太

近代様式建築が建ちならぶ京都・三条通で「まちとの豊かな関係」「ホテルとしての質の高さ」の視点を軸に、魅力あるホテルの姿を追求した。三条通の近代史や地域性に向き合う現代建築としてファサードに豊かな立体感と素材感を与え、刻々と変化する陰影の表情がまちなみを引き立てるよう構想した。にぎわう通りから、山中を想わせる路地や中庭の緑が揺らぐのが垣間見え、来訪者を誘う。内部空間は奥深い敷地形状から「オモテ」と「オク」の関係を見立て、街ゆく人々にひらかれたレストランとプライベート性の高いホテル空間の「継ぎ目なき関係」を紡ぎ出した。視点や空間の気積を幾重にも変化させる動線計画とそのシークエンスによって「その向こうの“気配”」を漂わせ、そこに内装デザイナーとの協業による意匠やアートを統合した。



金閣寺東の町家

design it 一級建築士事務所
池田 隆志+池田 貴子

築95年の京町家を改修した住宅です。

かつて西陣には織物職人の工房兼住居が建ち並び、この町家もその一つでした。新しい家主も自宅を仕事場としますが、その職住一体の暮らしは西陣の歴史に深く根付くものです。ならば町家の姿形だけでなく、生活と商いが混じり合う豊かさも残したいと考えました。ミセノマは仕事場に、ダイドコはキッチンにといったように、往時の使い方もできるだけ引き継いでいます。

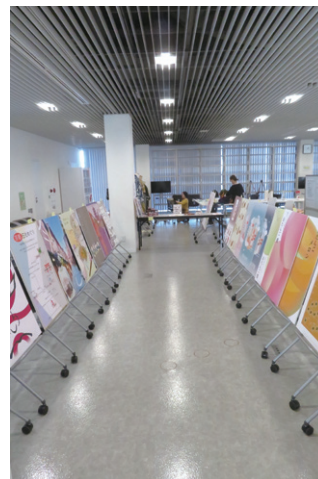
西陣町家の特徴である背の高い織機を置くために掘り下げられた土間は、形はそのままにモルタルで包みリビングとしました。高さの違う床が、ひとつながりの空間の中に小さな居場所を生み出しています。糸屋格子から光がにじむ書斎、灯りのともる小さな食卓、そして竪穴住居のような半地下のリビング。それらを季節や気分にあわせて渡り歩くような、気ままで懐かしい住まいです。

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭5-4-19 koti205

TEL : 0422-69-2191

URL : <https://www.designit.me/>

E-mail : i.takashi@designit.me



開催趣旨

京都には1200年の歴史が培った魅力的なデザインが多数存在しています。それらは現代においても引用され、新たな作品や商品開発に繋がっています。京都デザイン賞2024では、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザインの創出を図る作品を募集しました。

募集部門

< 第1部門 >

グラフィックデザイン・パッケージデザイン

< 第2部門 >

ファッションデザイン・テキスタイルデザイン・キモノ

< 第3部門 >

プロダクトデザイン・クラフト・雑貨デザイン

< 第4部門 >

課題によるデザイン提案

課題① 伏見の清酒「都鶴」ラベル・パッケージデザイン

課題② 「京とうふ藤野」パッケージデザイン

課題③ 新しい京の和文具デザイン

課題④ 布素材を使った小物のデザイン

課題⑤ 金属板を組み合わせてできる商品のデザイン

< 第5部門 >

映像

< 第6部門 >

建築関連デザイン

① 建築デザイン

② インテリアデザイン

③ 造園/環境デザイン

審査基準

- ◆ 斬新な京都のイメージを創出している。
- ◆ 独創性がある。
- ◆ 使いやすい配慮がなされている。
- ◆ 新素材、技術に挑戦している。
- ◆ 環境への配慮がなされている。

※全てに当てはまらなくても可

審査員

奈良磐雄 公益社団法人京都デザイン協会理事長 <審査委員長>

新井清一 建築家/ARAI ARCHITECTS代表取締役/京都精華大学名誉教授

木原三郎 株式会社TAKAYASU CBO & Creative Director

住谷晃也 造園家/株式会社杉景 代表取締役

滝口洋子 ファッションデザイナー/京都市立芸術大学教授

中島信也 CM演出家/武蔵野美術大学客員教授/株式会社東北新社アドバイザー

村田智明 株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役/
大阪公立大学研究推進機構協創研究センター
イノベーション教育研究所 客員教授/九州大学非常勤講師/
愛知県立芸術大学非常勤講師

八木 義博 株式会社電通 エグゼクティブ・クリエイティブディレクター/京都芸術大学 客員教授

京都府

京都市

京都商工会議所

公益社団法人京都デザイン協会正会員

募集期間

2024年6月5日(水)～2024年9月30日(月)

応募数

126点

審査結果

入賞12点 入選21点

入賞・入選作品展

2024年11月23日(土・祝)・24(日)
ホールKeiryu(半兵衛麴五条ビル2階)

授賞式・作品講評会

2024年11月24日(日)
ホールKeiryu(半兵衛麴五条ビル2階)

交流会

2024年11月24日(日)
Cafe ふふふあん(半兵衛麴五条ビル3階)

京都デザイン賞 2024を支えていただいているサポーターに感謝します。

<主催>

公益社団法人 京都デザイン協会

<後援>

京都府
京都市
京都商工会議所
公益財団法人 京都産業21
京都府中小企業団体中央会
京都新聞
NHK 京都放送局
KBS 京都
エフエム京都

<協力>

(有)画箋堂
京とうふ藤野(株)
京都芸術家国民健康保険組合
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
(株)くろちく
(株)尚雅堂
(有)匠弘堂
(株)半兵衛麩
ギャラリー富小路
(株)KeDDii ALPHA
都鶴酒造(株)
ホルベイン画材(株)

<特別賛助会員>

有限会社中村清草園

<賛助会員>

(株)葵ホテル&リゾート
(株)エクザム
エス・ビー・エル
(有)画箋堂
(株)京都銀行
京都信用金庫
京都中央信用金庫
京都百貨店協会
(株)KeDDii ALPHA
秀和株式会社
(株)尚雅堂
ディオニー株式会社
(株)パルテごとう

<協賛>

京都芸術大学
医療法人 奈良会
嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都精華大学
刀剣 開陽堂
(株)TAKAYASU
アーバンホテルシステム(株)
イワモトエンジニアリング株式会社
NPO法人京都西陣町家スタジオ
小林美工社
C4ONE
(株)JILI
(株)アルク
ターナー色彩(株)
(株)ターレンスジャパン
高橋びじゅー
(有)ティアック
中嶌製版(株)
(株)中善広岡工務店
(株)静好堂中島
(株)パルム
株式会社 フクナガ
BAL(株)中澤ホールディングス
万朵花
(株)メディアインパクト
有限会社 大進工務店
西川紙業
(株)大西建築事務所
加地金欄(株)
まつもとクリニック



公益社団法人 京都デザイン協会

〒602-8061 京都市上京区油小路中立売下ル甲斐守町97番地
京都西陣産業創造會館1階
tel 050-3385-8008 fax050-3385-8009
mail : info@design.kyoto
kyoto.design@gmail.com

www.design.kyoto